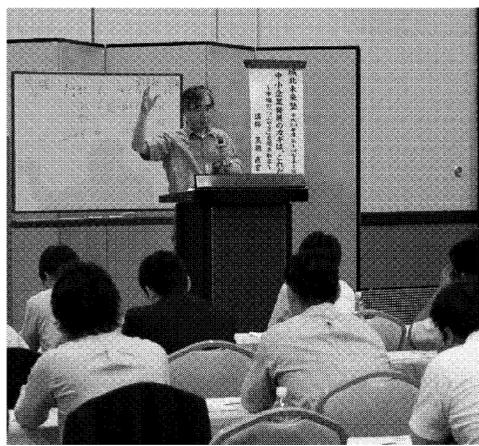


産業写真館

～飛躍を目指す東京・城北の優良企業～



飛躍！城北未来塾

会社プロフィール

社名 城北信用金庫

本部所在地 〒114-8521 東京都北区豊島 1-11-1

TEL 03-3913-1149

FAX 03-5390-1813

URL <http://www.shinkin.co.jp/johoku/>

業種 金融業

本店所在地：〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-79-7
店舗数：92店舗（うち11出張所）

城北信用金庫では、中小企業の経営を応援するため、就任して間もない経営者や、今後事業を引き継ぐ予定の次世代経営者など、次代を担う若手経営者を集めた「城北未来塾」を主催している。

今年6月には、マーケティングや組織運営に関するセミナー「中小企業発展のカギは、これだ！」と、講師も交えての交流会を実施。定員100名が数日で埋まる盛況をみせた。

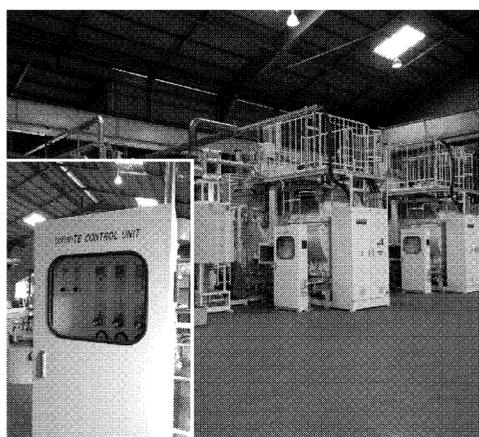
同金庫では、具体例の多い実践的なセミナーを企画するとともに、交流会参加企業のプロフィールや関心事項を資料にまとめ、事前に全員に配付するなど、交流が活発に進む工夫も重ねている。

こうした取り組みが実を結び、参加企業の横のつながりは着実に深まりつつある。中には「城北未来塾」参加者が、セミナー講師の勤務先から講演を依頼され、大学院生に中小企業経営の現場を講義する、といった展開も生まれているという。

同金庫では、「未来塾での出会いが、お取引先企業の発展につながるよう、今後ともきめ細かな運営に力を入れている」と話している。地域住民・地域企業・地域社会への貢献」を経営理念に掲げており、地域に根ざした信用金庫として、城北地区の発展に寄与していく。

城北信用金庫

理事長 大前 孝治



省エネで環境に優しくCO2削減に貢献！

会社プロフィール

社名 オリエンタルエンジニアリング株式会社

所在地 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-25-1-902

TEL 049-225-5811

FAX 049-225-5826

URL <http://www.oriental-eg.co.jp>

業種 表面熱処理技術の総合メーカー

川越工場：〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-49

新開発の窒化センサー付きガス軟化炉「ユニナイトコントロールシステム付きガス軟化炉」は独自開発の窒化センサーを使い、炉内の水素濃度を分析して、ガス流量を最適に自動制御する。

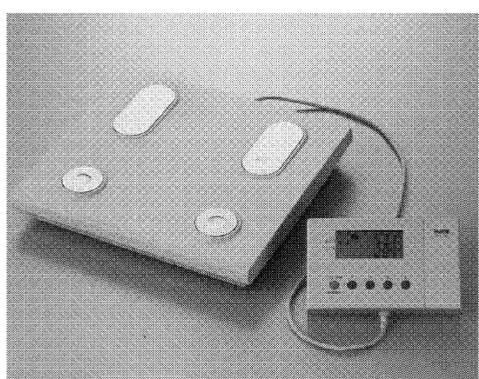
従来の赤外線アンモニア分析計方式より分析応答速度が速く、ノーマンテナンスで各種窒化、軟窒化、酸化処理に対応でき、自動制御により従来炉に比べ使用ガス量を1/2～1/3に、大幅なガスコストの削減が可能となる。

環境に優しく省エネルギーでCO₂削減にも貢献する。センサー寿命が長く、誤差が少なく高精度で、センサー値および各種パラメーターを記録管理できるため処理の品質保証ができる。窒化センサーは、ゼロ精度、スパーン調と校正ができ、定期的な精度管理が可能。窒化窒化ポテンシャル(KN)を制御することにより、自動車部品などのポラス層のない化合物層を形成させる処理や金型、工具に対し化合物層が全くなく靱性のある拡散層のみを形成させる処理が自動で再現性良く行える。また、すべてのタイプのガス窒化・軟窒化炉に対して搭載可能で他社の設備にも採用された実績がある。

窒化センサー付きガス軟化炉は大きな反響を呼んでおり納入実績は三十台に迫っている。

オリエンタルエンジニアリング

代表取締役社長 木村 良三



「体脂肪計・体組成計」国内累計販売台数2000万台を突破

会社プロフィール

社名 株式会社タニタ

所在地 〒174-8630 東京都板橋区前野町 1-14-2

TEL 0570-099-655

FAX 03-3968-2661

URL <http://www.tanita.co.jp>

業種 家庭用・業務用計測計量機器の製造・販売

家庭用・業務用計測計量機器（体組成計、体脂肪計付きヘルスマーター、ヘルスマーター、クッキングスケール、活動量計、歩数計、タイマー、尿糖計、塩分計、血圧計、デジタルカロリースケール、体温計、温度湿度計）などの製造・販売、および健康サービス事業（ウェブサービス、フィットネス事業）

タニタは1994年に世界初の「家庭用体脂肪計付きヘルスマーター」(写真)を商品化して以来、常に先進的な健康計測機器を開発・販売してきた。2001年には世界初の「内臓脂肪チェック付き体脂肪計」、03年には体脂肪率のほか筋肉量や推定骨量などもチェックできる「体組成計」を発売。その後も時代とともに進化を遂げ、今日では50g単位で体重や筋肉量を高精度に計測したり、乗るだけで測定者を自動的に判別する「乗るだけ」機能を搭載したりするなど、高機能で使いやすい商品を開発・販売している。

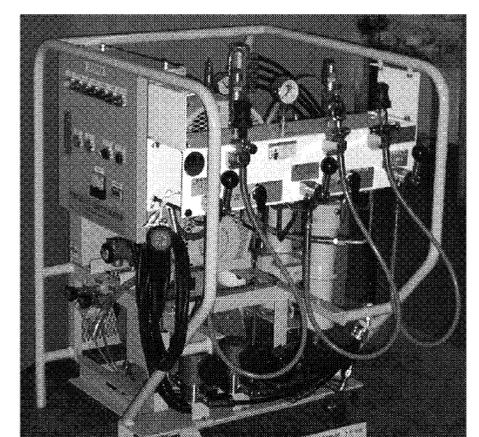
また、SDメモリーカードを介して計測データをパソコンでグラフ化できる商品やインターネットと連動して健康管理が行えるサービスを展開するなど情報通信技術(ICT)との融合も加速している。

これらタニタ商品は、健康志向の高まりを背景に普及が進み、11年5月末に家庭用体脂肪計・体組成計の国内累計販売台数が国内メーカーでは最多となる2000万台を突破した。これを記念したキャンペーンを現在、インターネット上で実施している。

タニタはこれからも、一人ひとりの健康を支えていくことを使命に、医療用から家庭用まで、高品質で信頼性の高い商品・サービスを提供していく。

タニタ

代表取締役社長 谷田 千里



潜水服から産業用コンプレッサーまで

会社プロフィール

社名 東亜潜水機株式会社 東京工場

所在地 〒116-0003 東京都荒川区南千住 4-1-9

TEL 03-3803-2253

FAX 03-3803-2255

URL <http://www.toa-diving.co.jp>

業種 高圧コンプレッサーの専門メーカー

消防、海上保安庁、自衛隊、大手工場、漁業用、レジャー用などに数多くの納入実績を持つ。

1924年(大正13年)創業の東亜潜水機。潜水服の製造・販売で創業した同社は、潜水服からエアタンク、周辺機器まで製造する潜水機器の総合メーカーへと発展してきた一方、潜水機器に空気を送るコンプレッサー技術に応用した産業用高圧コンプレッサーも手がけるなど、時代と環境の変化に応じて事業領域を大幅に拡大してきた。

73年には、潤滑部に油を使わない無給油コンプレッサーを開発し、潜水中のダイバーに油のにおいがしない澄んだ空気を送り続けている。

同社の高圧コンプレッサーは潜水用のほか消防救助用にも使われ、最近では救急救助で使うボンベに空気を充填する呼吸器用高圧コンプレッサー17台を航空自衛隊に納入した実績がある。消防、海上保安庁、漁業、レジャー用など、実に多種多様な販路を築いてきた。さらに同社のコンプレッサーは空気のほかヘリウム、窒素ガスなど不活性ガスも圧縮でき、物理実験用として国立大学でも数多くの導入実績を誇る。

一方、産業用高圧コンプレッサーは自動車の油圧系統での漏れや、エアコンの冷媒漏れを確認する気密試験用に使われ、高い評価を受けている。

受注生産の同社製品は特殊仕様にも柔軟に対応し、高圧コンプレッサーのスペシャリストとしての地位を築いてきた。

東亜潜水機 東京工場

代表取締役 佐野 弘幸